

相高新聞

相生市山手1-722-10
TEL(0791)23-0800



HPのQRコード

後期球技大会

3月3日(金)、コロナとインフルの猛威もようやく落ち着いてきた中、朝は少し肌寒さを感じましたが、それを吹き飛ばす素晴らしい青空の下、後期球技大会が実施されました。

今年は、男子サッカーと男子バレーボールを1年生が優勝し、2年生を抑えて1年生の躍進が顕著でした。女子サッカーと女子バレーボールは、2年生が1年生を寄せ付けず、上級生の力を見せつけ勝ち切りました。男女混合のドッチボールは、2年生の団結力が1年生を押し切り優勝しました。結果表を見て！2年とも5組(自然科学コース)の健闘が顕著な後期球技大会でした。



落ち着いてきたとはいえ、まだまだコロナ対策を考えながらの運営でしたが、配慮をしながら開催することができました。クラスのために皆で力を合わせて闘い応援する姿勢が、あちこちで見られ、貴重な感動体験を得ることができた素晴らしい行事となりました。

【結果】	1位	2位	3位
男子サッカー	1-5	2-5	1-3
女子サッカー	2-5	1-2	2-1
ドッチボール	2-5	1-5	2-2
男子バレーボール	1-3	2-2	1-4
女子バレーボール	2-1	1-3	1-5

令和4年度地域づくり活動実践交流会

3月5日(日)、県立先端科学技術支援センターで「地域づくり活動実践交流会」が開催され、相高生徒会の代表3名は「ポスターセッション」に参加し発表しました。

相高では、西播磨県民局主催の「地域づくり活動」において、「相高地域貢献・魅力発信事業」という名称で、毎月さわやか挨拶運動・学期毎の通学路清掃・歴史巡検等を実施しています。25分のポスターセッションということで、今年度は歴史巡検の内容を絞って、ふるさと相生の歴史遺産である「旗本浅野家若狭野陣屋」について発表しました。若狭野陣屋に唯一残る建造物が「札座(ふだざ・さつざ)」です。「札座」とは、藩札の発行をつかさどった役所のことです。一〇二〇年の業務開始から、明治政府の藩札回収(一八七九年)まで業務を行いました。その後、民家に転用され、庵寺(あんでら)そして村の集会所となりましたが、老朽化による雨漏り等で空き家となって現在に至っています。この「札座」の建物も、歴史的価値を認められることなく、また文化財として登録されることなく、静かに姿を消そうとしています。



臆することなく大きな声で発表中!

3月7日(火)4限、姫路南少年サポーターセンターから3人の講師を招いて、薬物乱用防止講演会を実施しました。最初に、西岡所長のご挨拶から、経験豊富な齊藤補導職員の講演がありました。覚醒剤・大麻・コカイン等様々な薬物の隠語(別の呼び名)から薬の効果や副作用の



前半の講演会

薬物乱用防止講演会

14団体が一堂に会しての「ポスターセッション」でしたが、臆することなく立派に発表することができました。



皆さんにしっかりとアピールできました。今年作製したクリアファイルです。

★球技大会オフショット★



話、そして様々な薬物に関する日本の法律の話まで、実例も含めて多くの有益な話を聞くことができました。後半は、薬物依存に堕ちていくどこにもいる高校生が、自分自身だけではなく家族をも崩壊させていく、ドキュメンタリー風に編集された実話に基づいた生々しい映像のビデオでした。「たったの一回」が絶対ダメなことなんだと理解することができました。1年生代表謝辞の中にもありましたが、薬物に絶対手を出してはいけないという考えを一層強く形成することができた講演会でした。



生徒代表による謝辞